

「双極性障害患者における薬物療法調査2019」に関するご協力のお願い

日本精神科診療所協会では、双極性障害の方の下記の調査を実施します。協会に加盟している本診療所もこの共同研究に参加しています。対象となる皆様のご協力をお願いいたします。本調査は日常診療情報を利用するもので、この調査による皆様の新たな負担は一切ありません。またプライバシー保護にも万全を期します。本調査での診療情報利用を望まれない方は、担当医あるいは下記連絡先までお願いします。

1. 対象となる方

2019年9月1日から2019年10月31日の間に当院へ受診された双極性障害の方が対象です。

2. 目的と方法

これまで気分障害の薬物療法は、大学や病院での入院などの重症な方や、治療が奏功しない方を中心に研究や検討が進められてきました。しかしその結果は、一般の診療所での知見とは必ずしも一致しません。気分障害の9割以上の方が外来治療であり、双極性障害の外来薬物療法のより正確な実態を把握することが必要です。本調査は、双極性障害治療の処方実態を把握するために行います。当該期間内に受診された方の、診断や症状の程度、処方された薬やその投与期間などについて検討します。

3. ご協力をお願いする内容

この調査は、2019年9月1日から2019年10月31日の間に受診された双極性障害の方の日常診療実態を、カルテ記録から行うものです。新たに検査や処方をお願いすることはありません。

4. 個人情報などの取り扱いについて

症例調査票には、個人を特定可能な情報は原則として記載せず、原本は研究責任者が保管します。入力された情報は集計、解析し、学会発表などで公表しますが、個人を特定する情報は含まれません。

5. 本研究の実施期間

2019年9月1日～2020年3月31日（調査、入力および解析期間を含みます）

6. お問い合わせ

質問などのご依頼は、下記までご連絡ください。

責任者：共同研究班長窪田幸久

お問い合わせ先：公益社団法人日本精神神経科診療所協会事務局

〒151-0053 渋谷区代々木 1-38-2 ミヤタビル7F TEL (03) 3320-1423 FAX (03) 3320-1426 E-mail office@japc.or.jp